

【主な記事】

- 1 面 春、それぞれの旅立ち
 2 面 久礼野蓄電池設備対応、水のアンケート
 進捗状況、七草フェスタ、きゅうじゅうこどもまつり、オレンジダイヤル
 3 面 もたもた旅行、健康まつり、またねの会
 4 面 クロスワードパズル解答、里山ウォーク案内、連携協 10 年の軌跡

久重地域連携協議会 ニュース

3月1日久重人口	
世帯	人口
全 体 490	999
(-5)	(-7)
久礼野 141	293
重 倉 349	706
()内は前月との比較	

—第69号—

2026.3.25 発行

発行責任者:武林由希子

編集:情報部会

高知市久礼野452

ホームページ:「久重連携」で検索ください。

翔べ！久重の子！



久重地域連携協議会より久重小卒業生へお花と久重保育園卒園生へ卒園証書入れを送りました
 世界にひとつだけ、オンリーワンの手作り卒園証書は緑ヶ丘団地クラフトバンドフルーチェ林美恵さん作



あたたかく

見守ってもらった日々

久重小学校を旅立つ時がついにやってきました。3月23日、9名の子どもたちが慣れ親しんだ校舎を後にしました。6年間という長いようであつという間の毎日が宝物の日々でした。卒業生の立派な姿を見て、在校生も「次は自分たちが！」と思ったことだと思います。

地域の皆さま、行事や登下校では子どもたちへの温かい声かけや見守りがありがとうございました。

これからの子どもたちの活躍を、久重地域のみならず応援しています。

翔べ！久重の子！

(久重小学校PTA会長 土居高子)

私も通っていた久重保育園に、現在小学生の娘も2年間お世話になりました。保育園ができた当時、母も保育士として勤務していたと聞いています。その保育園がこの春から休園すると知り、驚きと寂しさを感じました。今年の卒園児は1人。最後の節目として「またねの会」が開催され、小学生となった元園児の保護者として参加させていただきました。成長した子どもたちの姿に、あたたかな時間を過ごしました。園長先生のお話から、当初は小学校の一部を借りて保育が始まったと知り、長い歴史を感じました。地域の子どもたちを見守り続けてくれたことに心から感謝しています。

(久礼野地区 松本真知)

第31回 春の七草フェスタ

今年の「第31回春の七草フェスタ」は、スタート時に立ち返って七草がゆをメインにし、約80人の参加がありました。里山の自然を生かした七草がゆ作りを通じて一年の無病息災を願ったイベントになりました。七草はスーパードソーであるのではなく、地域の田んぼやあぜ道、畑、里山に自生している野草を子どもたちと一緒に採取し、7種類を集めます。毎年生えている場所が少しずつ変わるのも自然ならではの特徵で、中でもホトケノザは近年数が少なくなり見つけるのに苦労することもあります。集めた七草を下ごしらえしてかゆにし、竹で作ったお椀とお箸で味わいます。今年はお正月の大雪や前日の強風で開催が心配されましたが、当日は暖かな天候に恵まれました。焼き芋づくりも行いましたができました。スローフードの魅力を感じながら、世代を超えてゆったりとした時間の流れを共有するひとときとなりました。

（里山部会 春の七草フェスタ実行委員長 橋詰辰男）



里山遊びを楽しむ子どもたち



七草の野草をきざんで七草がゆに



地域で採取した七草

オレンジポストへの投稿

県道16号高知本山線沿いの民家の擁壁に亀裂が入り、崩壊寸前の状態。公共交通（路線バス）、スクールバス、一般車両が頻繁に通る道。居住者や県道管理者は把握し早急な対処を進めているのか？

↓崩れかけ擁壁の件。高知県土木事務所に問い合わせた結果、民間所有地なので県としては何もできないが所有者には善処して頂くよう申し入れはしたとのこと。また予防的措置（防護柵等）は取れないか申し入れたが、対応出来ないとの回答。この件については県会議員をはじめ多くの方々から相談がきているようです。（地域内組織役員が問い合わせた内容）

オレンジダイヤルについて

小さな集落活性化事業の終了に伴い、「オレンジダイヤル」は2月末をもって終了いたしました。お知らせが遅くなりましたことをお詫び申し上げます。

今後は、久重地域連携協議会 健康福祉部会がオレンジダイヤルを引き継ぐ予定です。

令和8年度になれば、新しい補助事業を申請する予定であり、補助が決定すれば新しい番号もできますので、改めてお知らせします。

なお、困りごとがありましたら、急ぎでなければ、オレンジポストをご利用いただくか、久重地域連携協議会役員までご連絡ください。

蓄電所建設計画について

久礼野地区の県道脇で続けられてきた造成工事で営農に実害が生じている旨の困りごとが昨年オレンジポストに寄せられたため、連携協議会は市の関係部署を現地に集めて善処を要請していました。ところが、その後造成地が東京の事業者に売却されて大規模な系統用蓄電所の建設用地となつていくことが判明。近隣住民向けに開かれた事業説明の場で周辺住民・久礼野自治会と共に懸念を直接伝えました。久礼野自治会は役員会で「建設反対」を決定。連携協議も協調して取り組み方針を確認しました。

火災や低周波騒音が心配される大規模蓄電所を拒むには、久重地域全体でこの問題を共有する必要があります。今後各市区の総会に伺い、状況を説明したいと考えています。

この先、事業者による住民説明会が開催される場合は、皆さんにもぜひご参加をお願いします。

「水と地域の暮らし」アンケート集計結果について

昨春秋に配布しました「水と地域の暮らし」アンケートの集計結果をまとめております。みなさんへのお知らせが大変遅くなりましたが、令和8年5月25日付け連携協議会ニュースと同時期に地域内各家庭に配布予定です。もうしばらくお待ちください。



久重保育園 R8年度は 休園です

3面



これまで ありがとう

今春、卒園する園児を見送って、久重保育園は一旦お休みすることとなりました。久重保育園は長年地域に根付き、多くの子どもたちの成長を見守ってきました。巣立った園児が成長して再び園にお世話になったり、新しく地域に越してきた方が保育園を通して地域とつながったりと、日々の積み重ねがこの園を形づくってきました。これまで園を支え、関わってくださったすべての皆さまに心より感謝申し上げます。ここで育った子どもたちの思い出が、それぞれの未来の中であたたかく生き続けますように。そして、再びこの場所に子どもたちの笑顔と声があふれる日を願って。

またね！

(久重保育園保護者会長
廣田志緒)



大人も子どももみんな園児！大合奏

また会いましょう！

令和8年度、久重保育園に通う園児がいなくなるため残念ながら休園となる「久重保育園」で、2月28日(土)“またここで会おうね”の願いを込めて『またねの会』が開催されました。卒園児や保護者、小学校からも先生が来てくださり、総勢50名ほどの参加がありました。久しぶりに大人数のにぎやかな声に包まれ、「園舎も喜んでいる」と園の先生も笑顔で話してくれました。また、保育園が再開し、子どもたちの賑やかな声があふれることを切に願っています。

(久重地域連携協議会 有賀博子)



思い出の園舎と記念撮影

第6回もたもた旅行

今回も支えあいの旅

3月15日(日)、定員の20人で小豆島へ行ってきました。気になるWBC日本 vs ベネズエラ戦の途中経過報告をしながらの旅行となりました。初めてのフェリー乗船に加え、香川マラソンの交通規制にかかることもあって、スタートは朝6時発のバタバタ旅行でした。

気温も上がり、オリーブ園、醤油記念館、寒霞溪と小豆島へ渡ってからはいつものまったりもたもたの旅行を満喫してきました。参加者には高齢、障がい者がいるので、参加者どうし支えあいの旅でもありました。



寒霞溪山頂にて

第1回久重地域健康まつり

百歳体操で力がついた！

これまでの百歳体操交流会を健康づくり全体に広げたイベントにしようと、3月20日、第1回久重地域健康まつりを開催しました。会場の重倉公民館には、百歳体操参加者を中心に行政の支援者を含め31人が参加、百歳体操、健康診査、軽食交流に2時間30分の有意義で楽しい時間を過ごしました。

参加者からはたくさんの好感の声が聞かれましたが、百歳体操を始めてから足腰など体に力がついてきたとしみじみ語る発表もありました。最後に訪問B事業の説明を行い、ボランティアによる支えあいの久重づくりを参加者に呼びかけました。



みんなでかみかみ体操



みんなで健康診査



楽しく軽食交流

ニュース68号の久重クロスワードパズル解答 ヒダマリノオカ

ト	マ	ト		ダ	ン	ス
	ン		モ	ン		ノ
ヒ	ガ	ン	バ	ナ		ー
ロ			イ		チ	マ
シ	カ		ル	ス	バ	ン
マ	イ	ク		シ	ロ	ノ
	ト			ロ	ツ	キ
オ	ウ		カ	ー	テ	ン



◀ひだまりの丘から
みえる夕焼け

厳正なる抽選会の様子▶



ニュース68号の「新春お年玉クイズ」には44通の応募がありまして。新年1月の久重地域連携協議会役員会において、正解者の中から厳選なる抽選を行い、10名の方に千円相当の商品券をお渡ししました。クロスワードのこたえは『ひだまりの丘』。2023年、「地域に公園を！」と久重 Youth が計画。地域の方の力もお借りし、2024年に完成しました。桜や栗、ドウダンツツジなどを植樹しています。四季折々に姿を変えてくれる『ひだまりの丘』にぜひ遊びに行ってみてくださいね。

昭和の日、春の山歩きに出かけませんか

第7回久重里山ウォーク【春の工石山登山】

開催日時：2026年4月29日（水・祝）

9：00～14：30（雨天中止：当日7：00判断）



先着25名

←申し込みは左の

QRコードからできます（久重里山部会）



いままで、たくさんのレシートをありがとうございました

これまで保育園の子どもたちのために、オレンジポストまでレシートをお寄せいただき、ありがとうございました。今年度の収益は68,000円でした。地域の皆様のご協力がなければ成しえない金額です。子どもたちは小学校へと進みます。エースワン・エーマックスレシート収集活動は、久重小学校 PTA へ引き継がれています。引き続き、レシートの投函をお待ちしております。（久重保育園 歴代保護者会一同）

▼現在は、月1回の緑ヶ丘団地食堂を運営。



その後、ガールズは、里山まつりへの出店、里山ウォークでのぜんざい提供などで活躍し、現在は、緑ヶ丘団地での月1回の団地食堂を運営している。女性の組織や活動が活発な地域はパワフルである。久重地域が今後も元気であり続けるためには、そのことを忘れるべきではない。翌年11月11日、みませ祭りに合わせて長浜から招待を受ける。ガールズ共々訪問し、意見交流と海の幸を腹いっぱい詰めて帰ってきた。港ではビールが飛ぶように売っていた。第1回豊稷祭はその6日後であったが、寒くてビールは売れず、翌年から1週間事前に日程を早めたが、長浜とは温度差があり、儲け話には至らなかった。（設立当初会長 林照男）



2017年10月10日、長浜みませ連携協議会の一行が中型バスで緑ヶ丘団地公民館へやってきた。一番活発な協議会として市の紹介を介しての先進地視察だ。海からやってくる客のため、竹製の皿やコップ、缶詰のタケノコなど山のもてなしで出迎えた。調理を担当したのは、武田、林、細川、今村、田村、武林の6人の女性。市役所から準備協力のために来ていた内山氏が、その場で「クッキングガールズ」と命名した。

シリーズ 久重地域連携協議会の10年 ②クッキングガールズ



▲長浜みませ連携協と交流。
左手前はクッキングガールズ（緑ヶ丘団地公民館）

編集後記：○福祉事業所設立から一年。寄る年波と相談しながら訪問B、健康まつりなど新しい事業に挑戦し、たくさんのお会いに恵まれました。これぞ、やりがい、財産！（リン）○久重保育園がついに休園する。昔は園庭で鶏を飼っており、お昼寝の目覚めは鶏の鳴き声。私たちが眠っている間は決してたたき鳴くことがないお利口さんであった。スイバを刻んで餌にすることも園児の仕事。卵を持って帰れることも嬉しかった。思い出いっぱい久重保育園ありがとう。またね。（ひろっちゃん）